

■欧州：EU-ETS 改善策（バックローディング）、近日中に実施の見通し

関連法令の整備によって、欧州排出量取引（EU-ETS）の短期的改善策である「バックローディング」と呼ばれる措置が、近日中に開始される見通しとなった。バックローディングとは、排出枠の市場への放出を一部保留・先送りすることで、低迷する排出枠価格を下支えすることを狙った措置である。2014年2月24日、欧州閣僚理事会はバックローディングの実施スケジュールを定める欧州委員会規則案について、審査手続きの結果、これに反対しないことを決定した。欧州議会も既に、同様の決定を2014年2月6日に行っている。これを受けて、欧州委員会は同規則を2014年2月25日に正式に採択し、26日にEU官報へ掲示する予定と伝えた。同規則では、まず2014年中に4億tの排出枠を保留することを定めている。